

「これだけは知っておきたい

橋梁メンテナンスのための構造工学入門（実践編）」



講習会（第2回）の案内

公益社団法人土木学会構造工学委員会「メンテナンス技術者のための教本作成小委員会（委員長：本間淳史）」では、委託出版（株式会社建設図書）として、「これだけは知っておきたい 橋梁メンテナンスのための構造工学入門（実践編）」を今年5月に発刊しました。発刊に合わせて、本書の講習会を6月に開催しましたが、当日は定員の制約がありましたので改めて講習会を企画することとしました。

**土木学会認定 CPD プログラム： 認定番号 JSCE23-0944 5.7 単位**

○本書の目的

構造工学委員会では、メンテナンスに必要な構造工学、メンテナンスの実例から学ぶ構造工学といった視点から、橋梁メンテナンスにおける構造工学の基本についてまとめた図書、「これだけは知っておきたい 橋梁メンテナンスのための構造工学入門」を令和元年5月1日に発刊いたしました。今回、その続編として、損傷の原因やメカニズムを含む、より実践的で高度な知識や、補修補強の計算例を盛り込んだ「これだけは知っておきたい 橋梁メンテナンスのための構造工学入門（実践編）」を発刊いたしました。

○本書の概要

- ・タイトル：これだけは知っておきたい 橋梁メンテナンスのための構造工学入門（実践編）
- ・価格：3,300円＋消費税（10%）
- ・体裁：B5判，260ページ，オールカラー
- ・発行日：令和5年5月

## 講習会プログラム

日時：令和5年9月20日（水）10:00～17:00

場所：土木学会講堂（東京都新宿区四谷）＋オンライン（ZOOM）配信

募集定員：50名（会場参加）＋500名（オンライン）

参加費：6,000円（図書代金を含む）

申込締切：9月6日（水）

※お申込み後のキャンセル、参加区分変更はできかねます

※締切日以降の受付はいたしません

申し込み方法：<https://www.jsce.or.jp/events/information> からお申込み下さい

※オンライン聴講される方には、ご登録いただきましたメールアドレス宛に開催日前までにメールによりオンライン視聴方法をご連絡させていただきます。

司会：石井博典（小委員会幹事長）

10:00～10:15 開会挨拶 全体概要 本間淳史（小委員会委員長）

10:15～10:35 第I編 第1章 作用とは、第2章 死荷重と活荷重

津野和宏（国土舘大学）

10:35～10:55 第3章 地震作用

武田篤史（株大林組）

10:55～11:15 第4章 風作用（風荷重）

石原大作（パシフィックコンサルタンツ株）

11:15～11:20 質疑応答①

11:20～11:45 第II編 第1章 鋼橋の腐食と塗装塗替え、当て板補強

石井博典（株横河ブリッジホールディングス）

11:45～12:10 第2章 鋼橋の疲労損傷と補修・補強

増井隆（首都高速道路株）

12:10～13:00 昼休憩

13:00～13:25 第3章 RC橋の損傷と補修・補強

安東祐樹（ショーボンド建設株）

13:25～13:50 第4章 PC橋の損傷と補修・補強

北野勇一（川田建設株）

13:50～14:15 第5章 RC床版の損傷と補修・補強・更新

本間淳史（東日本高速道路株）

14：15～14：40	第6章 支承の劣化・損傷と対策事例 中澤治郎（パシフィックコンサルタンツ(株)）
14：40～15：05	第7章 RC橋脚および杭基礎の耐震補強 高橋宏和（日本工営(株)）
15：05～15：15	質疑応答②
15：15～15：30	休憩
15：30～15：50	第Ⅲ編 第1章 実務における鋼とコンクリートの有限要素解析の活用と留意点 松村寿男（瀧上工業(株)）
15：50～16：10	第2章 耐震設計における動的解析の要点 西村学（パシフィックコンサルタンツ(株)）
16：10～16：30	第3章 センシングとモニタリング 小西拓洋（(株)アイ・エス・エス）
16：30～16：50	第4章 これからの橋梁メンテナンス 松山公年（日本工営(株)）
16：50～16：55	質疑応答③
16：55～17：00	閉会挨拶 津野和宏（小委員会副委員長）

テキスト配布：

【オンライン参加】

- ・オンライン参加の方については、行事開催前に郵送にてお送りします。

【会場参加】

- ・会場にてテキストをお渡し致します。

その他：

- 本講習会には図書代が含まれております。講習会にご参加いただく方には当日、会場でお渡しいたします。次ページに図書の申込書を添付いたしますが、講習会に参加いただく方は重複して注文しないようご注意ください。

CPD：

【会場参加者】

- ・CPD 受講証明書をご希望の方は必要事項を予め記入した申請書を受付にご持参ください。受講印を押印いたします。
- ・申請書類は [https://www.cpd-ccesa.org/unit\\_assent.php](https://www.cpd-ccesa.org/unit_assent.php) からダウンロードして下さい。
- ・現地での受講証明書配布はございません。
- ・土木学会 CPD システムをご利用の方は講堂の入り口にカードリーダーを用意しておりますのでご利用ください。
- ・学会ホームページ (<http://committees.jsce.or.jp/opcet/cpd/user>) からの登録も可能です。

### 【オンライン参加】

CPD 受講証明は、事前の参加申込者のうち、アンケート（100 文字以上の簡易レポート）を提出していただき、受講していたことが確認できた方に発行いたします。セミナー終了後、下記 URL よりアンケートにご回答ください。

### 受講証明アンケート

[https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfjf3\\_R4PEPI04a3RRpZeBxGXE0ZjJ94lVWCMwbEOLuJUtl0Q/viewform?usp=sf\\_link](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfjf3_R4PEPI04a3RRpZeBxGXE0ZjJ94lVWCMwbEOLuJUtl0Q/viewform?usp=sf_link)

※アンケートの回答期日は、2023 年 9 月 24 日（日）までになります。回答期日を過ぎますと受付いたしませんので、ご注意願います。内容を確認し、提出期限日以降に順次受講証明証を発行いたします。多少お時間を頂く場合もございますのでご了承ください。参加申込みただいた方の代理で参加される場合は、事前に上記の問合せ先までご連絡ください。ご連絡いただいた方のみ受講証明書の発行を予定しております。

・回答後コピーをご登録のメールアドレスに送信いたします。届いていない場合は、回答の受付が出来ていない可能性もありますのでご注意ください。

・土木学会 CPD システムをご利用の方は、参加者ご自身による CPD システムへの「自己登録」をお願いいたします。

・建設系 CPD 協議会加盟団体 CPD システムをご利用の方は、各団体のルールに沿って、CPD 単位の申請をお願いいたします。申請の提出方法等は提出先団体に事前にご確認ください。

・土木学会で証明する単位が、各団体のルールにより認められないことがあります。土木学会では他団体の運営する CPD 制度に関しては回答いたしかねます。

問い合わせ先：

土木学会研究事業課 岡崎 寛輝

okazaki"at"jsce.or.jp ※"at"を@に変えてください。